

経済建設 常任委員会

恵みの里公社

Q 自立運営の対策は講じられているか。

A 経費削減と売上高の向上ははかられた。
町内産物の使用率が平成23年度15%から3年間で60%以上になったが、加工所の稼働率は低い。

観光商工課

プレミアム商品券

Q どのような効果があったか。

A 緊急的な経済効果はあった。
本町だけが実施したスタンプラリーで多くの店で利用され、町内での買い物客が増えた。

観光商工課

交付金の状況

Q 国からの建設関連交付金が減額されたが影響は。

A 交付金は要求額の65%になった。
防災に関する事業は100%認定されたが、そのほかは大幅に減額された。

建設課

決算議案を審議



耕畜連携の成果を問いただした

経済建設常任委員会
が所管する決算議案を
9月11日・14日・15日の3
日間で集中審議を行いました。

宅地の販売

Q その後の販売状況は。

A ナスパルタウンは9区画を販売、残りは18区画。大山口は最後の1区画が売れ、完売した。
テレビCMの効果が大きかった。

建設課

堆肥散布



堆肥散布で土づくり

Q 利用がブロッコリー栽培に集中しているが。

A がんばる地域プラン事業で、農協が窓口となり利用品目は限定しない。
堆肥の有効利用は畜産振興にもなる。

農林水産課